

高等学校 令和5年度（1・2学年用） 教地歴科 科目 日本史探究

教科：地歴科 科目：日本史探究 単位数：3 単位

対象学年組：第2学年 1,2,3,5 組

教科担当者：（藤田）

使用教科書：詳説日本史（山川出版社）

教科 地歴科 の目標：

- 【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 日本史探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在との繋がりに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察・構想したことを効果的に説明したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	A 単元 日本文化のあけぼのと古墳とヤマト政権 【知識及び技能】 農耕社会の成立、古墳文化の展開、飛鳥朝廷などを地理的条件や世界世界の歴史と関連付けながら総合的に捉え理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 農耕社会の成立、古墳文化の展開、飛鳥朝廷などを時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在との繋がりに着目して多面的・多角的に考察させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 農耕社会の成立、古墳文化の展開、飛鳥朝廷などの諸事象についてよりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究させる。	・人類文化の発生を考え日本列島における旧石器文化・縄文文化の時代の社会を理解する。 ・原始社会の特色について考察を踏まえ、時代を通観する問いを表現する。 ・地域の首長の出現から統一に至る過程を、古墳の変容から捉える。 ・ヤマト政権の権力争いや大陸文化の摂取に着目して飛鳥時代を考察する。	【知識・技能】 農耕社会の成立、古墳文化の展開、飛鳥朝廷などを地理的条件や世界世界の歴史と関連付けながら総合的に捉え理解している。 【思考・判断・表現】 農耕社会の成立、古墳文化の展開、飛鳥朝廷などを時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在との繋がりに着目して多面的・多角的に考察させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 農耕社会の成立、古墳文化の展開、飛鳥朝廷などの諸事象についてよりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究させる。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2 学期	B単元 律令国家の形成と貴族政治の展開 【知識及び技能】 律令国家の成立、律令国家の文化、貴族政治の展開などを地理的条件や世界世界の歴史と関連付けながら総合的に捉え理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 律令国家の成立、律令国家の文化、貴族政治の展開などを時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在との繋がりに着目して多面的・多角的に考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】	・律令国家が成立するまでの政治過程について考察する。 ・平城京における政治動向について、土地政策を含めて考察する。 ・日本と東アジアとの関係において、民間の貿易や交流が中心になったことを捉える。	【知識・技能】 令国家の成立、律令国家の文化、貴族政治の展開などを地理的条件や世界世界の歴史と関連付けながら総合的に捉え理解している。 【思考・判断・表現】 律令国家の成立、律令国家の文化、貴族政治の展開などを時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在との繋がりに着目して多面的・多角的に考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】	○		○	8
	定期考査				○		1
3 学期	C単元 院政と武士の躍進 【知識及び技能】 院政の展開と平氏政権などを地理的条件や世界世界の歴史と関連付けながら総合的に捉え理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】	・院政期前後の土地支配形態を踏まえ院政期の政治・経済・社会・文化を理解する。 ・政治の動向、国際関係、経済、文化への対応を踏まえて、平氏政権の特性について考察する。	【知識・技能】 院政と武士の躍進などを地理的条件や世界世界の歴史と関連付けながら総合的に捉え理解している。 【思考・判断・表現】 院政と武士の躍進などを時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在との繋がりに着目して多面的・多角的に考察させる。 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	8
	定期考査						
3 学期	D単元 武士政権の成立 【知識及び技能】 鎌倉幕府の特徴、政治的な特徴を地理的条件や世界世界の歴史と関連付けながら総合的に捉え理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】	・鎌倉幕府が東国の地方政権から全国的な武士政権に成長していく過程を理解する。 ・鎌倉幕府の成立時期をめぐる諸説に関して、それぞれの根拠を明確にして考察する。 ・伝統的な公家文化の世界で、有職故実・古典研究などの学問が進	【知識及び技能】 鎌倉幕府の特徴、政治的な特徴を地理的条件や世界世界の歴史と関連付けながら総合的に捉え理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 鎌倉幕府の特徴、政治的な特徴などを時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在との繋がりに着目して多面的・多角的に考察して	○	○	○	8
	定期考査						
3 学期	E単元 武家社会の成長 【知識及び技能】	・南北朝の動乱から室町幕府の成立と安定について、日本諸地域の動向などを踏まえて考察する。	【知識及び技能】 室町幕府の成立、室町文化、戦国大名の登場などを地理的条件や世界世界の歴史と関連付	○	○	○	8

定期考査						
						合計
						42